



第一礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	会衆
主の祈り		会衆	
ブレイズ	「心に感謝を持ちながら」 「命のいずみ」	会衆	
聖書朗読	フィリピ3:1-11 (新約聖書p364)	司会	
祈禱		司会	
賛美	新生59	会衆	
メッセージ	「何よりも大事な価値」	牧師	
祈禱		牧師	
賛美	新生570	会衆	
成人祝福式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生672b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

司会：郭永東牧師

聖書：イザヤ書6:1~13
(旧約聖書p1069)

メッセージ：「イザヤの幻」

ブレイズ：「目を上げよ」
「主の栄光宮に」

賛美：新生1 新生557



ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利千佳子姉

聖書：マルコによる福音書2章13-17節
メッセージ：「罪人を招くために」

<巻頭言>

牧師 郭永東

明けましておめでとうございます。
新年になると人々は新しく抱負を決めます。しかし、ほとんどの人は自分が計画をし、決めた抱負を達成することを失敗します。失敗したからと言って、また新しい年になると抱負を決めないわけはありません。むしろ絶対諦めないと思いつつ、誓います。

なぜ人々は新年になると抱負を決めるのでしょうか。また、その抱負はなぜ達成することが難しいのでしょうか。新年に新しい抱負を決める理由は、人々の心の中に新しくなろうとする本能があるからだだと思います。そして、以前より良い人生を歩みたいという本能があるからです。宗教改革を代表する神学者カルヴァンは「人間は生まれながらその中に神様を知ることができるもの(能力)を持っている」と言いました。つまり、神様を信じる人であれ、信じない人であれ、新しくなろうとする本能とより良い人生を歩みたいという本能は持って生まれたものであり、その本能は神様から与えられたものであるということです。

ただ、違うことは方向性です。ノンクリスチャンが新しくなり、良くなろうとする理由は、自分自身や周りの大切な人のためです。勿論良い目的を持っていますが、結局その中心は人間です。しかし、クリスチャンにとっての新しい抱負やより良い人生は、神様に向かっているものです。新しくなりたいのは信徒の魂が新しくなりたいと願っていることであり、キリストに向かった人生になることに繋がるのです。しかし、この抱負を達成する力は私たちにあるではありません。すべての力はぶどうの木となるイエス様から来るのです。ですから、たとえ失敗を経験したとしてももう一度チャレンジすることができ、倒れても再び立ち上がることができるのです。2022年皆さんはどこに向かって、どこへ歩んでいきますか。2022年神様にあって、新しくなり、神様にあってより深い信仰に繋がる一年となることを祈ります。